

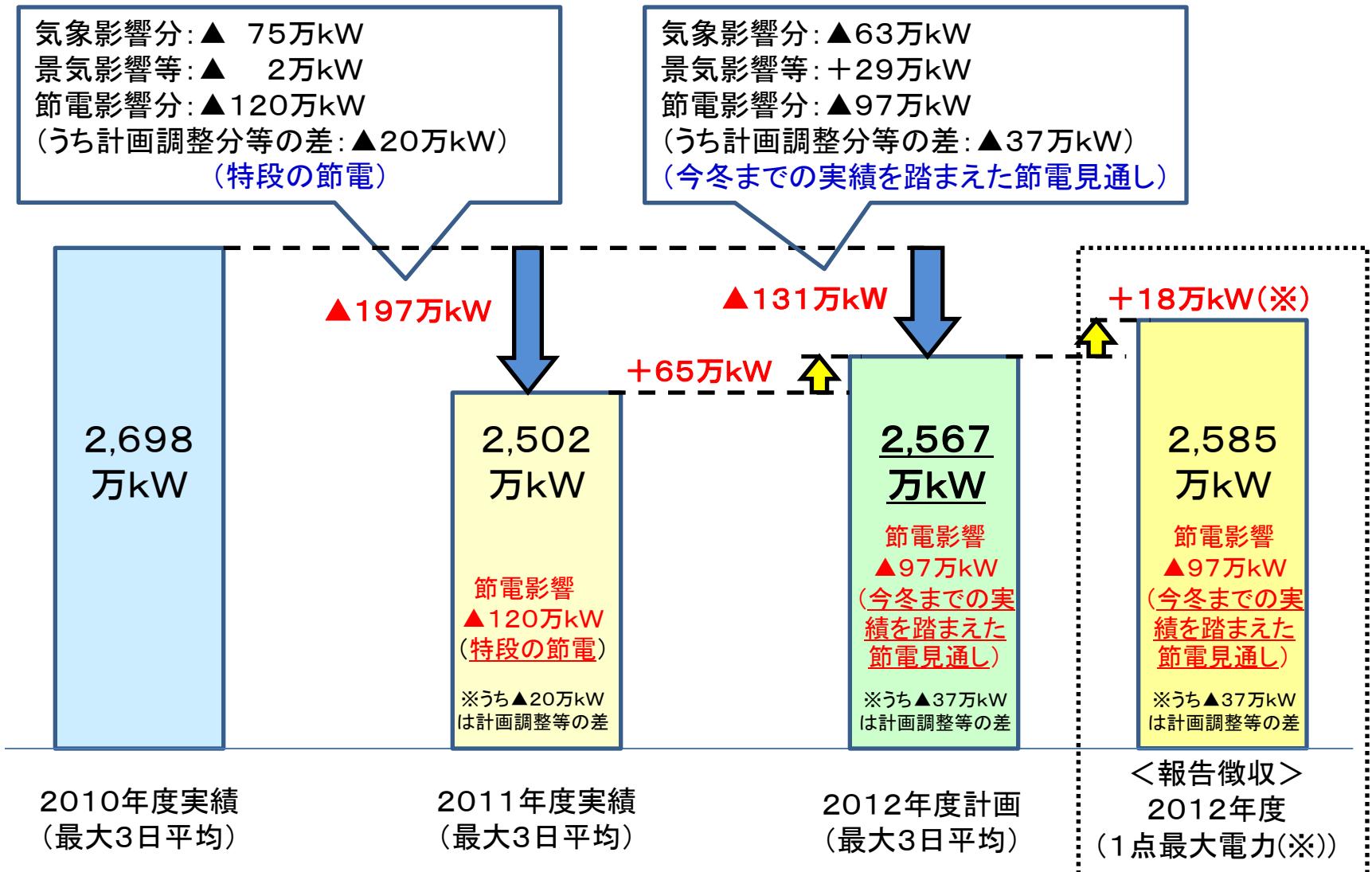
今夏の需給見通しについて

平成24年4月23日
中部電力株式会社

目次

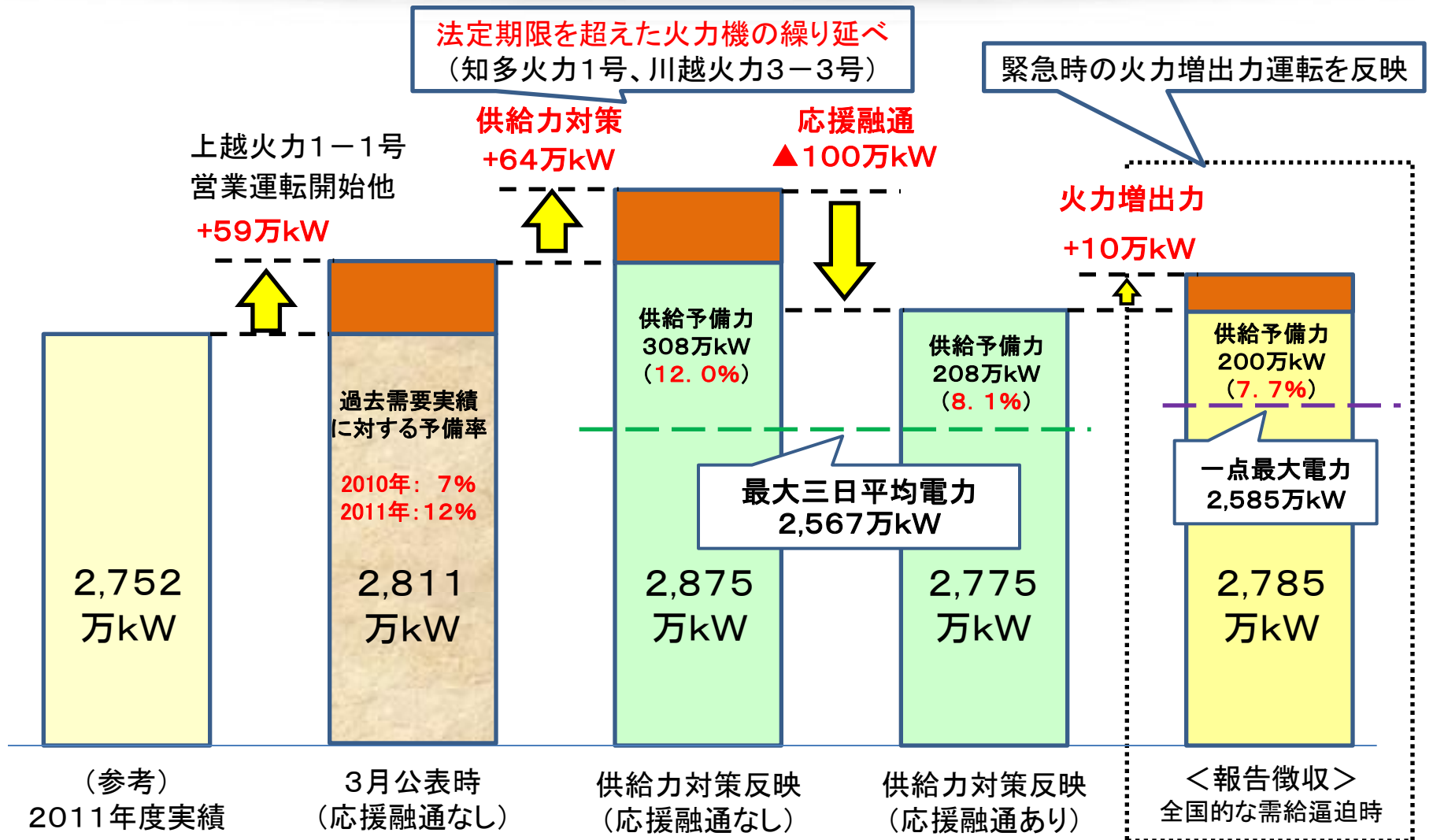
今夏の最大電力想定	・ ・ ・ ・ ・	1
今夏の電力需給見通し	・ ・ ・ ・ ・	2
応援融通における考え方	・ ・ ・ ・ ・	3

1. 今夏の最大電力想定



(※) 過去5か年の1点最大電力と最大3日平均電力の比率から想定
 ※節電影響は2010年基準で記載、端数処理の関係で計算が合わない。

2. 今夏の電力需給見通し(8月)



法定期限を超えた火力機の補修調整や他事業者からの電力購入など、最大限の需給対策を講じることで、供給余力を高め、ピーク時で最大100万kWの応援融通原資を確保。

3. 応援融通における考え方

断面	概要
計画断面 (年間～月間)	<p>○当社は、逼迫会社の要請量に対して、最大限の需給対策を講じて、供給余力を確保する。</p> <p>○ピーク時は、安定供給の目安となる供給予備率8%を確保したうえで、供給余力を応援融通として送電する。</p> <p>○オフピークは、燃料調達面での厳しい状況等の諸条件も考慮のうえ、供給余力を最大限送電する。</p> <div data-bbox="571 786 1754 875" style="border: 1px solid black; background-color: #e0ffe0; padding: 5px; margin-top: 10px;">ピーク時: 100万kW、オフピーク: 最大230万kWを送電(8月)</div>
運用断面 (週間～実需給)	<p>○実需給に近い断面では、想定精度を高め、更なる応援融通の増量を検討する。</p> <p>○需給変動リスクや他地域の逼迫状況を総合的に判断し、最終的には運転予備率3%を下回る状況までの送電も有り得る。</p>